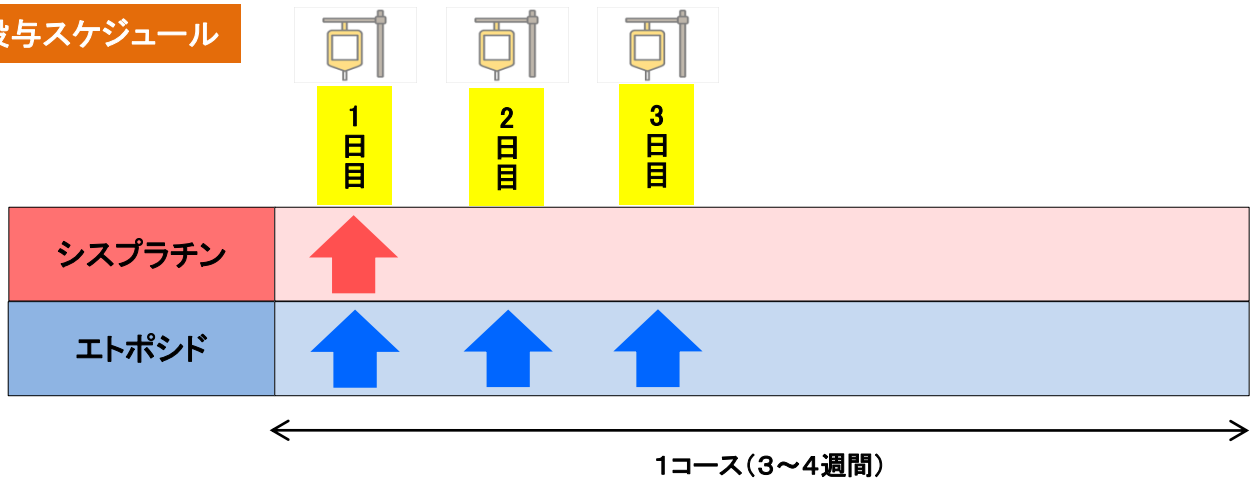


# シスプラチン+エトポシド療法を受けられる方へ

## 投与スケジュール



3~4週間を1コースとして繰り返します。

## 主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。  
※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日～数日	●吐き気・嘔吐	●血管痛・静脈炎	●腎障害	●過敏症
治療数日～数週間	●吐き気・嘔吐 ●白血球減少	●口内炎 ●血小板減少	●下痢	
数週間～数か月	●耳鳴り・難聴	●脱毛	●貧血	

◇**白血球減少**：発熱、寒気、咳、のどの痛み、頭痛  
38℃以上の発熱がみられた場合は、すぐに受診してください。  
外出時はマスクを着用し、人混みを避けましょう。  
手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇**血小板減少**：血が出やすい、アザができる  
血小板は血液を固める働きがあるため、減少すると血が止まりにくくなります。  
ケガや転倒、打撲には十分注意し、歯磨きや鼻をかむときは優しく行いましょう。

◇**腎障害**：頭痛、尿量変化、むくみ、ふるえ、痙攣  
腎障害は一度起こると重症であることが多く、治療を続けられなくなることがあります。  
投与後数日は水分をできるだけ多くとり、尿量を増やすことで予防できます。  
頭痛、尿量の変化、むくみなどの症状が少しでも出た場合は、医療スタッフにご相談ください。

◇**耳鳴り・難聴**  
高音域が聞こえにくくなったり、耳鳴りなどの症状がでた場合は、医療スタッフにお知らせください。

◇**血管痛・静脈炎**：疼痛、発赤、腫れ  
点滴中および投与後に、注射部位が痛んだり、腫れてきた場合は、すぐに医療スタッフにお知らせください。

◇**吐き気・嘔吐・食欲不振**  
なるべく水分をとるようにし、消化の良いものや食べたいものを少量ずつ食べたりするようにしましょう。  
スポーツ飲料などで十分な水分摂取を心がけましょう。

◇**下痢**  
下痢による脱水症状を避けるため、こまめに水分補給をしましょう。また食事の量が減ると、便が出にくくなる場合があります。  
1日に何度も下痢をしたり、腹痛がある場合は、医療スタッフにお知らせください。

◇**口内炎**  
うがいをこまめに行い、普段から口の中を清潔にしておきましょう。  
口内炎の痛みが強く食事や水分がとれなくなった時は、受診して下さい。